

野洲・あやめ浜環境ウォッチング実施報告

NPO法人環境を考える会（菅谷多美子代表）と南部振興局、野洲市が協働し、中主漁業協同組合のご協力をいただいて、環境学習を実施しました。

実施日時：平成18年7月29日（土）午前9時～午後3時

場所：野洲市あやめ浜

参加者：おとな27名、子ども29名

内容：午前 漁師さんのお話、水質調査3地点、びわ湖の魚試食
午後 琵琶湖一周調査隊



NPO子どもネットワークセンター天気村やしがこども体験学校からも多くの子どもが参加してくれました。菅谷多美子代表から「ひとりひとりが環境を大切にしよう」とあいさつがありました。



水質検査は、菖蒲漁港、家棟川河口と琵琶湖大橋で行いました。

結果は、CODが漁港で5、他は7で、硝酸体窒素が1～2でした。

雨が続いたためか、非常に汚れている印象でした。

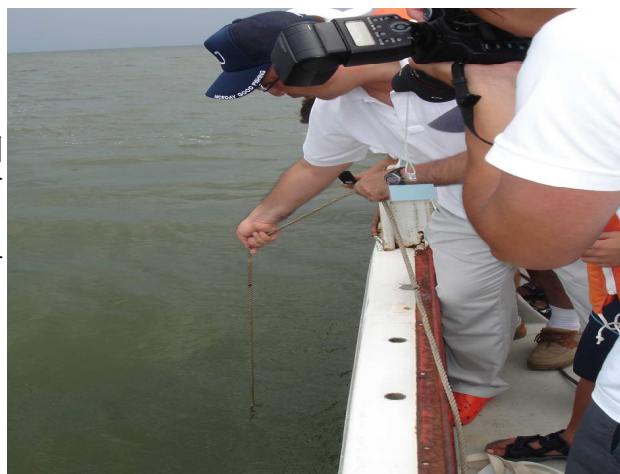


学習だけではなく、実践しようということで、あやめ浜のごみをひろいました。

子ども達もがんばっています。かつて、このあやめ浜は、隣接するマイアミ浜から続く砂浜でしたが、今は砂浜が後退し、草地となってしまったため、漁協の皆さんが草刈りをしているとのことです。

中主漁協の松沢副組合長さんの船で、家棟川河口から琵琶湖大橋まで2班に分かれ、湖上を体験しました。

琵琶湖大橋下では、透明度は5.0mでしたが、COD測定値は7でした。



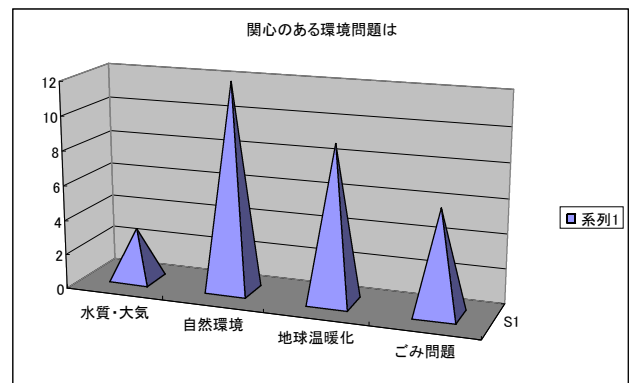
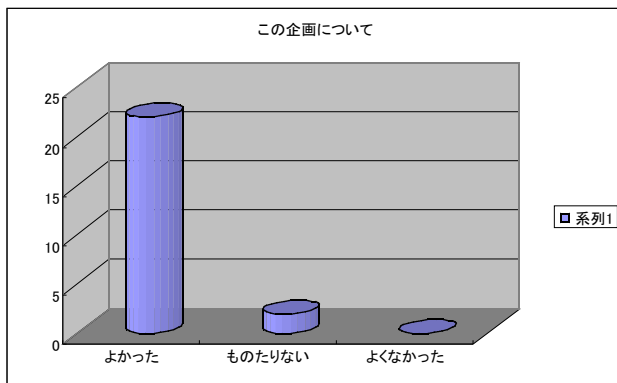
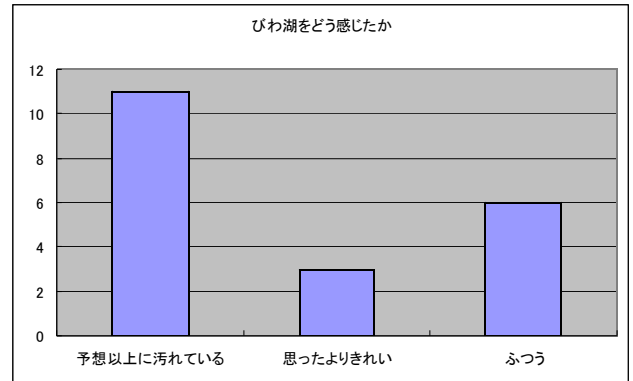
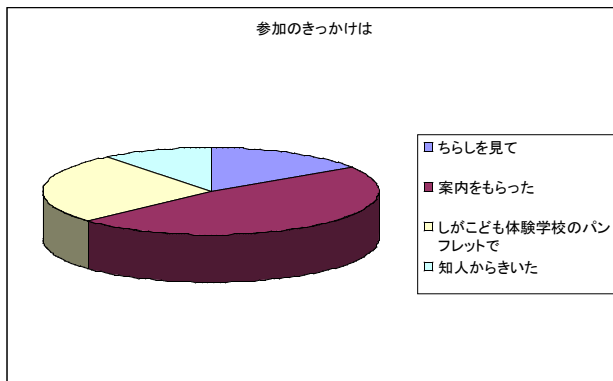
船から見た琵琶湖大橋です。



お昼に漁港に戻り、昼食をいただきました。
松沢副組合長さんが、わかさぎのてんぷらと小鮎の
佃煮を用意してくださいました。
子ども達もおかわりし、好評でしたが、苦いという
子もいました。
もっとびわ湖の魚を食べましょう。

午後は、上田先生から「鳥と植物」のお話を聞いた後、琵琶湖一周調査隊に参加し、あやめ
浜を中心に野洲市の湖岸10カ所で水質5項目、湖岸の状況、植物の調査を行いました。

☆途中、一時雨が降り、2班の人たちは船に乗っている時でしたが、これも貴重な体験とのお
声がありました。アンケートの結果は次のとおりです。



- ・びわ湖が思ったよりきたなかったもので、びっくりしました。
- ・人がごみをすてるのが わるいと思った。
- ・びわ湖が思っていたより汚れているように思った。今後は水がよごれないように心がけたいと思いました。
- ・漁船に乗せてもらって、その上てんぷらやら佃煮いただきありがとうございました。今日一日楽しかったです。
- ・楽しく勉強させて頂きました。どうもありがとうございました。
- ・草魚を見つけました。大きさ約1m
- ・初めてのふねにのるのはすごく楽しかった。
- ・いろんなたいけんができた。楽しかった。
- ・おもしろかった。でも天ぷらがにがかった。
- ・ふねにのるのがたのしかかったです。
- ・「野洲・あやめ浜環境ウォッチング」は、いろいろなことができたのでよかったです。
- ・アユのてんぷらをたべておいしいと思いました。
- ・びわこにいてあそびました。
- ・五感で学ぶ子ども達にいい経験をありがとうございました。船に乗って雨にあたったという想定外の体験もよかったです。自然を身近に感じました。